Laneed　　ELECOM

LD-WL11/PCC補定マニュアル

ドライバの削除方法と
設定ユーティリティのアンインストール方法

この補定マニュアルではLD-WL11/PCCのドライバの削除方法と設定ユーティリティのアンインストール方法などを説明しています。例えば、LD-WL11/PCCのドライバを標準ドライバからMフレッツ用ドライバに変更したい。またはその逆の場合に必要な作業になります。Mフレッツ用ドライバから標準ドライバに変更する場合は、標準ドライバのインストール方法がユーザーズマニュアルの説明と異なりますので、この補定マニュアルの説明をお読みください。

Windows NT 4.0をご使用の場合
Mフレッツ用ドライバはWindows NT 4.0ではご使用になれませんので、ご注意ください。

補定マニュアルの構成

作業を実行する前に

●作業を実行するときは、本製品をPCカードに差し込んだ状態で実行してください。本製品が差し込まれていないと、デバイスマネージャにドライバ名が表示されません。

●ドライバの削除および設定ユーティリティのアンインストールを実行したあと、本製品(LD-WL11/PCC)をコンピュータに取り付けたままWindowsを再起動すると、新しいドライバのインストール画面が表示されます。削除およびアンインストール作業を始める前に、新しくインストールするドライバおよび設定ユーティリティを用意しておいてください。

●本製品のドライバの削除と設定ユーティリティのアンインストールで作業を完了したい場合は、設定ユーティリティのアンインストール後に、コンピュータの電源を切り、本製品を取りはずしてください。

●Mフレッツ用ドライバについてはデバイスマネージャからドライバ削除を実行しただけでは、本製品を再度差し込むと自動的にMフレッツ用ドライバが再インストールされてしまいます。これは、ご使用のコンピュータのシステムにMフレッツ用ドライバのINF情報が残っているために起こる現象です。Mフレッツ用ドライバを削除したあと標準ドライバを使用する場合は、必ずP14「標準ドライバをインストールする」をお読みください。

A 標準ドライバの削除と設定ユーティリティのアンインストール

標準ドライバを削除する

本製品の標準ドライバを削除します。ここでは、例としてWindows XP上で標準ドライバを削除する方法を説明します。他のOSでも基本的に削除の手順は同じです。

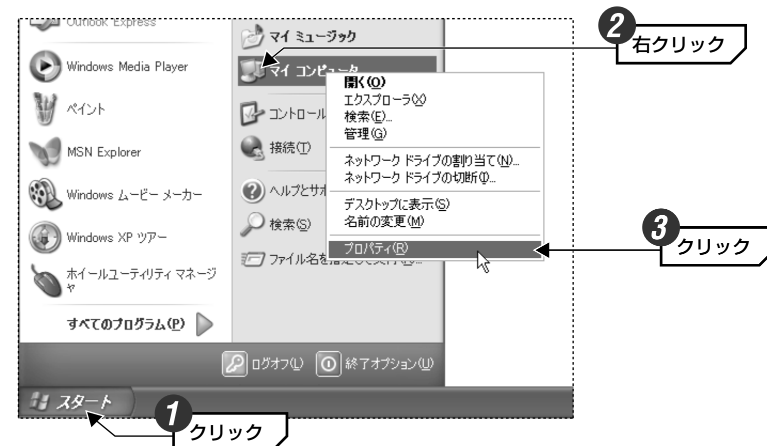
1 本製品がPCカードスロットに差し込まれていることを確認します。

・本製品が差し込まれていない状態では、ドライバ名が表示されません。

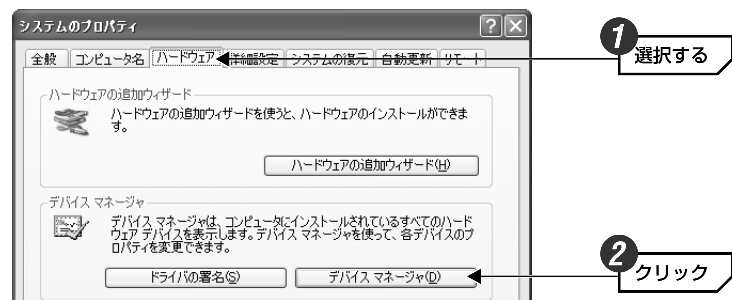
2 デバイスマネージャを表示します。画面の表示方法はOSによって異なります。

●Windows XPの場合

①[スタート]ボタンをクリックし、[マイコンピュータ]にカーソルを合わせます。
②[マイコンピュータ]を右クリックし、メニューにある[プロパティ]をクリックします。



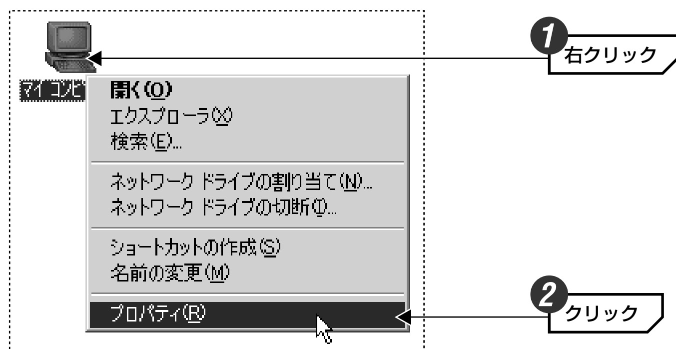
③【ハードウェア】タブを選択し、 デバイスマネージャ ボタンをクリックします。



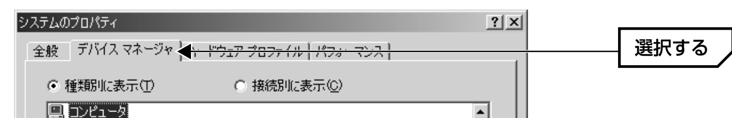
④次ページの手順 3 へ進みます。

●Windows Me/98/2000/NT 4.0の場合

①デスクトップ画面の[マイコンピュータ]アイコンを右クリックし、メニューにある[プロパティ]をクリックします。

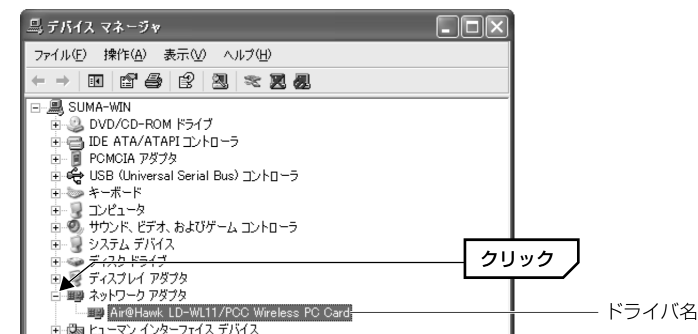


②【デバイスマネージャ】タブを選択します。



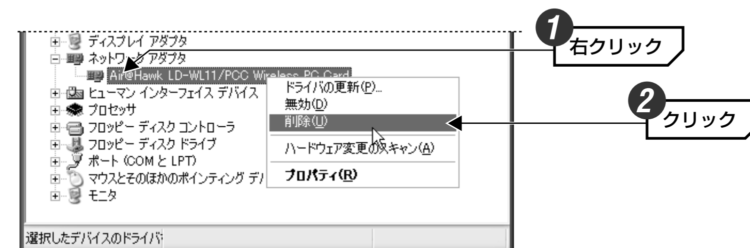
③次ページの手順 3 へ進みます。

3 「ネットワークアダプタ」の [+] をクリックし、本製品のドライバ名を表示します。



・画面例はWindows XPです。
・標準ドライバの名称は「Air@Hawk LD-WL11/PCC Wireless PC Card」です。

4 ドライバ名を選択した状態で右クリックし、メニューにある「削除」をクリックします。



5 削除を確認するメッセージが表示されますので、 OK ボタンをクリックします。



6 ドライバが削除されます。

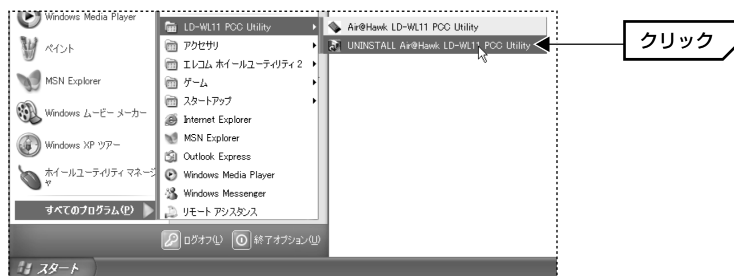
・正常に削除されると、デバイスマネージャの一覧から本製品のドライバ名が削除されています。各画面を閉じてください。

これでドライバの削除が完了しました。続いて設定ユーティリティをアンインストールしますので、次の「設定ユーティリティをアンインストールする」へ進みます。

設定ユーティリティをアンインストールする

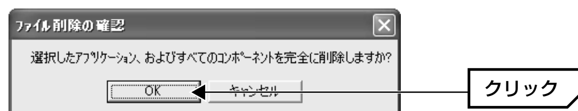
標準ドライバで使用している設定ユーティリティのアンインストール方法を説明します。ここでは、例としてWindows XPで設定ユーティリティをアンインストールする方法を説明します。他のOSでも基本的な手順は同じです。

1 [スタート]ボタン→[(すべての)プログラム]→[LD-WL11 PCC Utility]を選択し、[UNINSTALL Air@Hawk LD-WL11 PCC Utility]をクリックします。

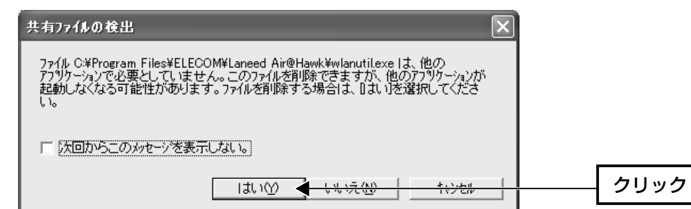


・メニューの[プログラム]は、Windows XPのみ「すべてのプログラム」と表示されます。

2 削除を確認するメッセージが表示されますので、OK ボタンをクリックします。



3 以下のような画面が表示された場合は、はい ボタンをクリックします。



4 しばらくすると、自動的にアンインストールが完了します。

MEMO アンインストールが完了しても特にメッセージなどは表示されません。プログラムメニューから「LD-WL11 PCC Utility」が削除されていれば、アンインストールは正常に終了しています。

5 このあとMフレッツ用ドライバをインストールするか、しないかで手順が異なります。

引き続き、Mフレッツ用ドライバをインストールする場合

再起動するとドライバをインストールするウィザードが表示されます。本製品のパッケージに付属しているユーザーズマニュアルの「Mフレッツ編」の説明をお読みください。

Mフレッツ用ドライバをインストールしない場合(今後、このコンピュータで本製品を使わない場合)

標準ドライバをアンインストールしたあと、このコンピュータで本製品を使用しない場合はこれで作業は完了です。コンピュータの電源を切り、本製品をPCカードスロットから抜いてください。

B Mフレッツ用ドライバの削除と設定ユーティリティのアンインストール

Mフレッツ用ドライバの削除手順については、Mフレッツ用ドライバの削除後、本製品の標準ドライバをインストールする場合と、削除だけ実行する場合で手順が異なります。目的に合わせて、このあとの説明をお読みください。



Mフレッツ用ドライバ削除後に標準ドライバをインストールする場合
Mフレッツ用ドライバについてはデバイスマネージャからドライバ削除を実行しただけでは、本製品を再度差し込むと自動的にMフレッツ用ドライバが再インストールされてしまいます。これは、ご使用のコンピュータのシステムにMフレッツ用ドライバのINF情報が残っているために起こる現象です。Mフレッツ用ドライバを削除したあと標準ドライバを使用する場合は、必ずP14「標準ドライバをインストールする」をお読みください。

Mフレッツ用ドライバを削除する

Mフレッツ用ドライバを削除します。画面例はおもにWindows XPを使用していますが、特に注釈がない限り、他のOSでも手順は同じです。

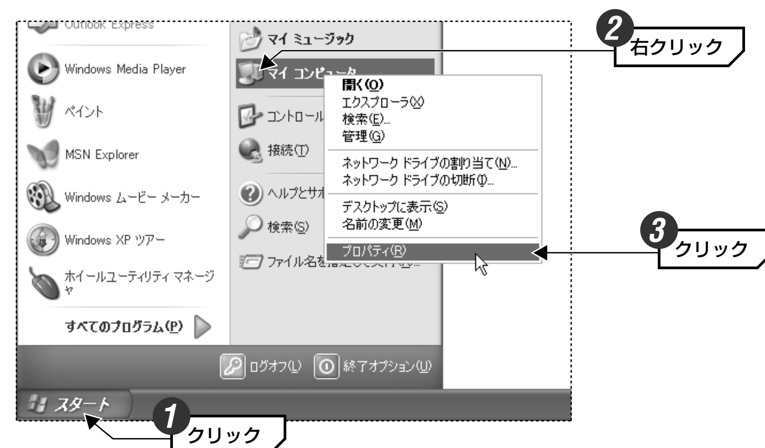
1 本製品がPCカードスロットに差し込まれていることを確認します。

・本製品が差し込まれていない状態では、ドライバ名が表示されません。

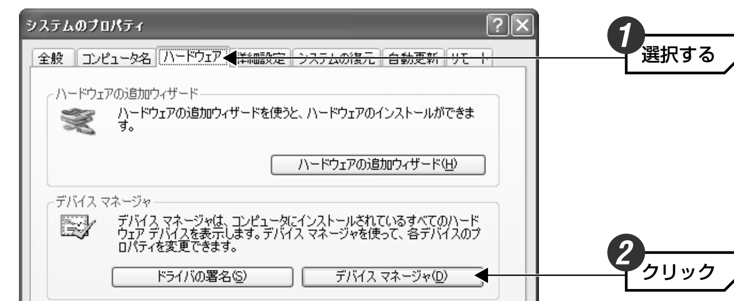
2 デバイスマネージャを表示します。画面の表示方法はOSによって異なります。

●Windows XP/2000の場合

①[スタート]ボタンをクリックし、[マイコンピュータ]にカーソルを合わせます。
②[マイコンピュータ]を右クリックし、メニューにある[プロパティ]をクリックします。



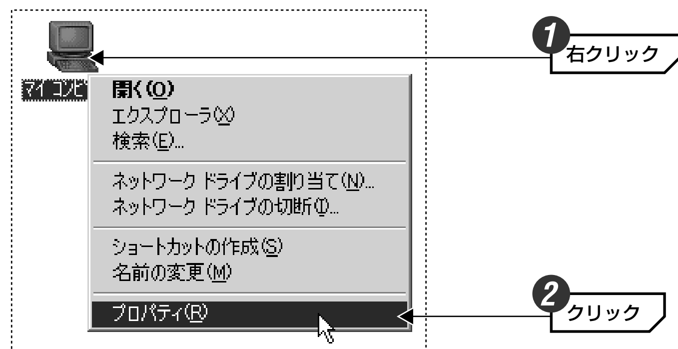
③【ハードウェア】タブを選択し、 デバイスマネージャ ボタンをクリックします。



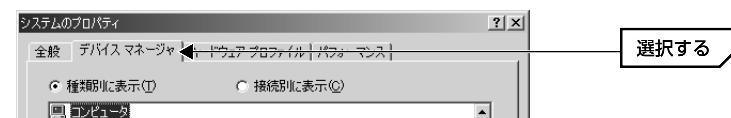
④次ページの手順 **3** へ進みます。

●Windows Me/98の場合

①デスクトップ画面の[マイコンピュータ]アイコンを右クリックし、メニューにある[プロパティ]をクリックします。

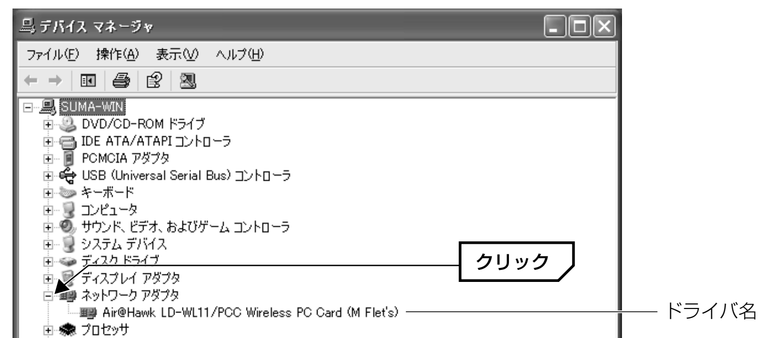


②【デバイスマネージャ】タブを選択します。



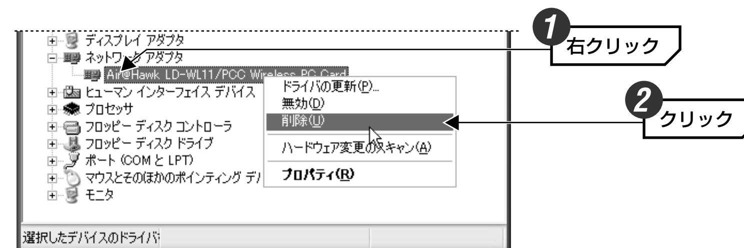
③このあとの手順 3 へ進みます。

3 「ネットワークアダプタ」の [+] をクリックし、本製品のドライバ名を表示します。



・Mフレッツ用ドライバの名称は「Air@Hawk LD-WL11/PCC Wireless PC Card (M Flet's)」です。

4 ドライバ名を選択した状態で右クリックし、メニューにある「削除」をクリックします。



5 削除を確認するメッセージが表示されますので、 OK ボタンをクリックします。





Windows Me/98の場合
Windowsを再起動するようにメッセージが表示されますが、ここでは必ず いいえ ボタンをクリックしてください。

6 ドライバが削除されます。

・正常に削除されると、デバイスマネージャの一覧から本製品のドライバ名が削除されています。各画面を閉じてください。

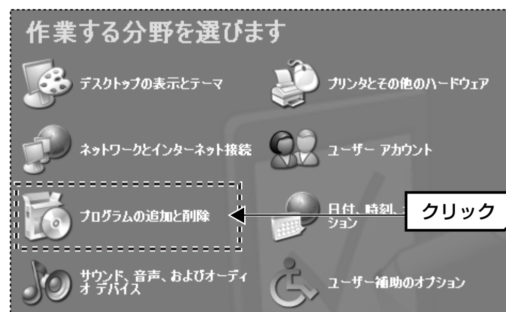
これでドライバの削除が完了しました。続いて設定ユーティリティをアンインストールしますので次ページへ進みます。

設定ユーティリティをアンインストールする

Mフレッツ用ドライバで使用している設定ユーティリティのアンインストール方法を説明します。画面例はWindows XPを使用していますが、特に注釈がない限り、他のOSでも手順は同じです。

1 [スタート]ボタン→[設定]→[コントロールパネル]を選択します。

2 [コントロールパネル]の中から[プログラムの追加と削除]アイコンをクリックします。Windows XP以外は「アプリケーションの追加と削除」という名称になっています。



※コントロールパネルの内容をアイコンの一覧などで表示している場合は、「プログラム(アプリケーション)の追加と削除」アイコンをダブルクリックします。

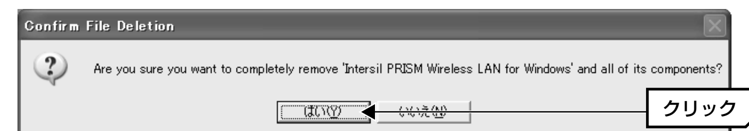
※画面例はWindows XPのカテゴリ表示の場合の例です。

・OSによってアイコンのデザインや一覧の表示方法/表示内容が異なります。

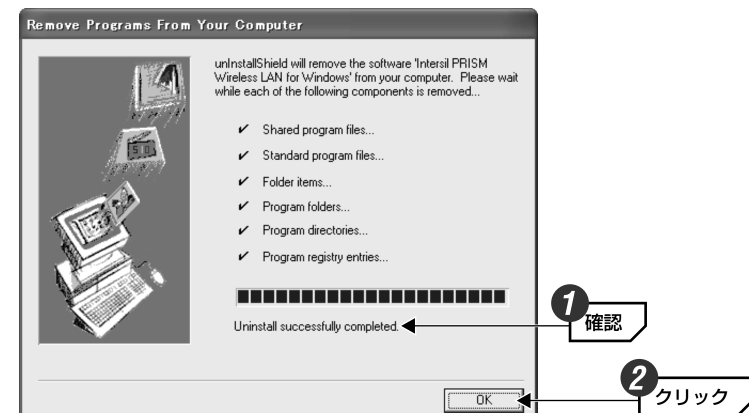
3 インストールされているプログラムの一覧の中から「Intersil PRISM Wireless LAN for Windows」を選択し、[追加と削除] または [変更と削除] ボタンをクリックします。



4 以下のように「Intersil PRISM Wireless LAN for Windows」を削除してもよいか確認のメッセージが英文で表示されますので、[はい] ボタンをクリックします。



5 ドライバの削除が開始されます。以下の画面に「Uninstall successfully completed」と表示されたことを確認し、[OK] ボタンをクリックします。



6 これで設定ユーティリティのアンインストールが完了しました。

7 このあと標準ドライバをインストールするか、しないかで手順が異なります。

引き続き、標準ドライバをインストールする場合
このコンピュータで本製品を標準ドライバで使用したい場合は、引き続き次の「標準ドライバをインストールする」へ進みます。

標準ドライバをインストールしない場合(今後、このコンピュータで本製品を使わない場合)
Mフレッツ用ドライバをアンインストールしたあと、このコンピュータで本製品を使用しない場合はこれで作業は完了です。コンピュータの電源を切り、本製品をPCカードスロットから抜いてください。

※この状態で作業を終了した場合、次回、本製品を取り付けたときにMフレッツ用ドライバが自動的にインストールされますのでご注意ください。

標準ドライバをインストールする

標準ドライバのインストール方法は、OSごとに異なります。ご使用のOSに合わせて説明をお読みください。

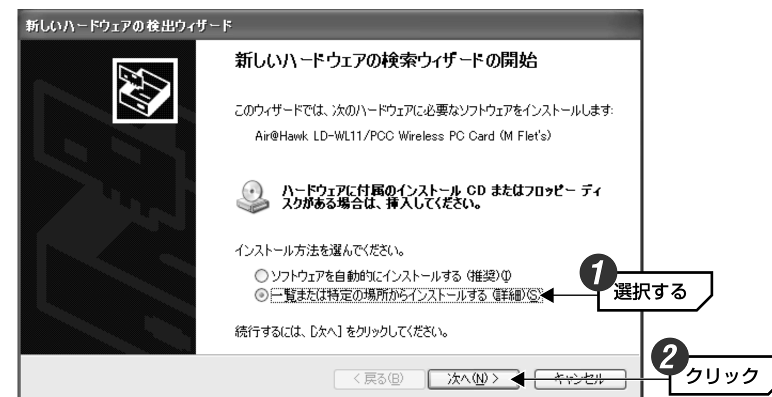
Windows XPの場合 →このあとの「Windows XPの場合」へ
Windows 2000の場合 →P19「Windows 2000の場合」へ
Windows Meの場合 →P25「Windows Meの場合」へ
Windows 98の場合 →P28「Windows 98の場合」へ

Windows XPの場合

1 Windowsを再起動します。

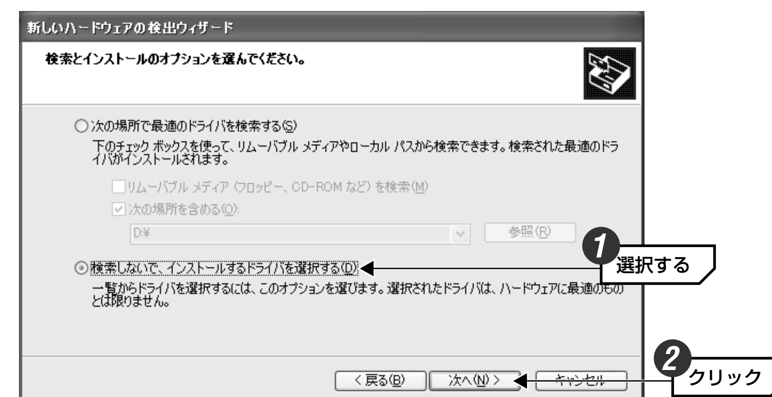
・本製品は差し込んだままにしておいてください。

2 新しいハードウェアの検索ウィザードの開始画面が表示されます。「一覧または特定の場所からインストールする」を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



3 本製品に付属のCD-ROMをCD-ROM対応ドライブに入れます。

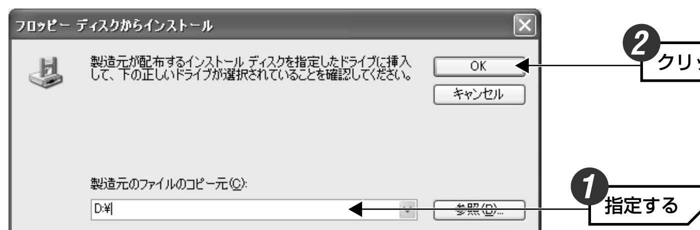
4 「検索しないで、インストールするドライバを選択する」を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



5 ディスク使用 ボタンをクリックします。



6 本製品のCD-ROMを入れたドライブを指定し、 OK ボタンをクリックします。



(例)CD-ROMを入れたドライブがDドライブの場合

D:¥

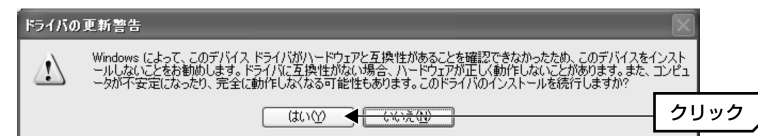
※「ドライブ名」「：」「¥」の順で入力します。小文字でも可。

・ 参照 ボタンをクリックして、ドライブを指定してもかまいません。

7 「ネットワークアダプタ」に「Air@Hawk LD-WL11/PCC Wireless PC Card」が表示されます。このアダプタ名を選択し、 次へ ボタンをクリックします。



8 ドライバの更新警告が表示されます。 はい ボタンをクリックします。



9 下記の画面が表示されますので、 続行 ボタンをクリックします。ドライバのインストールが開始されます。



・このドライバについては、当社にて正常に動作することを検証しております。

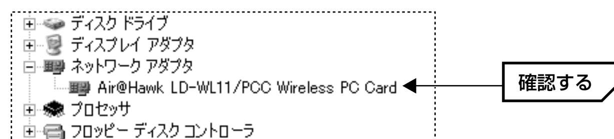
10 しばらくすると、インストールが完了したことを知らせるメッセージが表示されますので、[完了] ボタンをクリックします。



11 下記の手順でデバイスマネージャを表示します。

①[スタート]ボタンをクリックし、[マイコンピュータ]にカーソルを合わせます。
②[マイコンピュータ]を右クリックし、メニューにある[プロパティ]をクリックします。
③【ハードウェア】タブを選択し、[デバイスマネージャ] ボタンをクリックします。

12 「ネットワークアダプタ」に「Air@Hawk LD-WL11/PCC Wireless PC Card」と表示されていれば正常にインストールされています。



・デバイスマネージャ画面を閉じます。

13 引き続き標準ドライバ用の設定ユーティリティをインストールします。

> インストール方法については、本製品のパッケージに付属しているユーザーズマニュアルの標準ドライバ編「無線LANの基本設定」にある「設定ユーティリティのインストール」をお読みください。

Windows 2000の場合

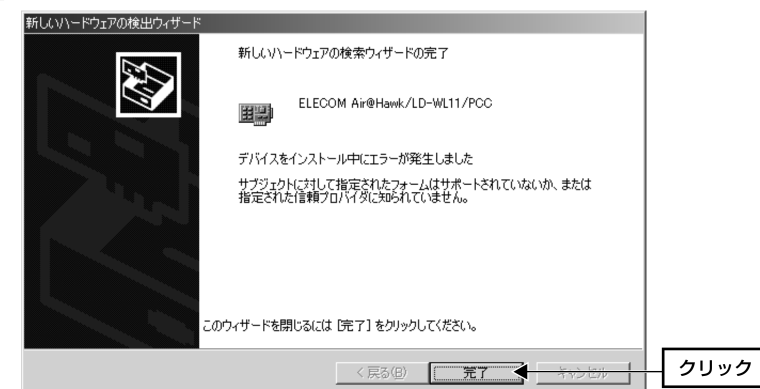
1 Windowsを再起動します。

・本製品は差し込んだままにしておいてください。

2 強制的にMフレッツ用ドライバのインストールが始まります。以下の画面が表示されますので、インストールを中止するために [いいえ] ボタンをクリックします。



3 完了のメッセージが表示されますので、[完了] ボタンをクリックします。

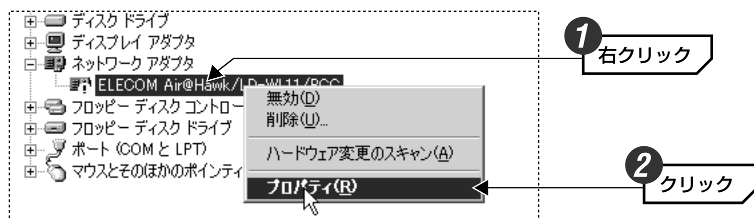


・この時点で本製品は正常に動作しないアダプタとして認識されます。

4 以下の手順でデバイスマネージャを開きます。詳しくはP9の手順 **2** を参考にしてください。

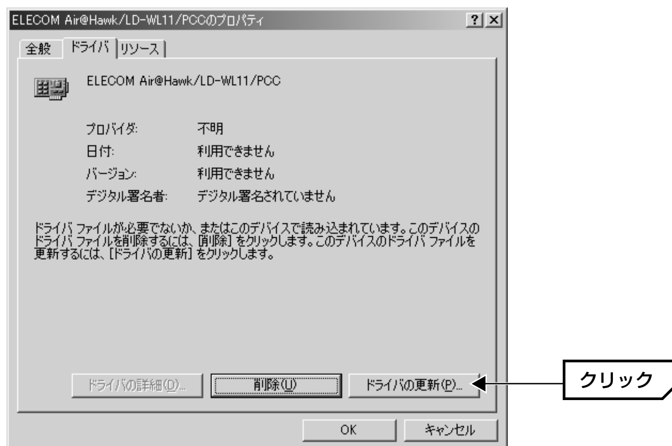
①デスクトップにある「マイコンピュータ」アイコンを右クリックし、「プロパティ」を選択します。
②【ハードウェア】タブにある デバイスマネージャ ボタンをクリックします。

5 〈デバイスマネージャ〉画面の「ネットワークアダプタ」に本製品がエラー状態で登録されています。アダプタ名を右クリックし、メニューの「プロパティ」をクリックします。



・アダプタ名は「ELECOM Air@Hawk/LD-WL11/PCC」です。

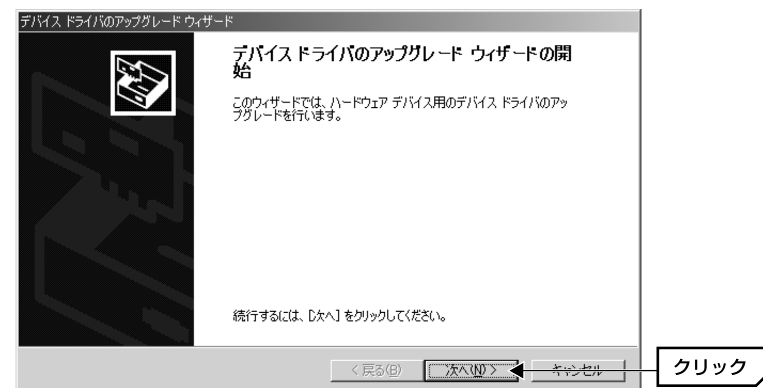
6 【ドライバ】タブにある ドライバの更新 ボタンをクリックします。



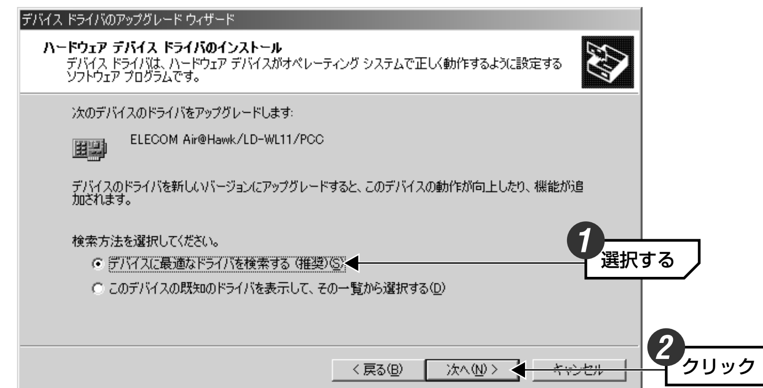
・ウィザードが表示されます。

7 本製品に付属のCD-ROMをCD-ROM対応ドライブに入れます。

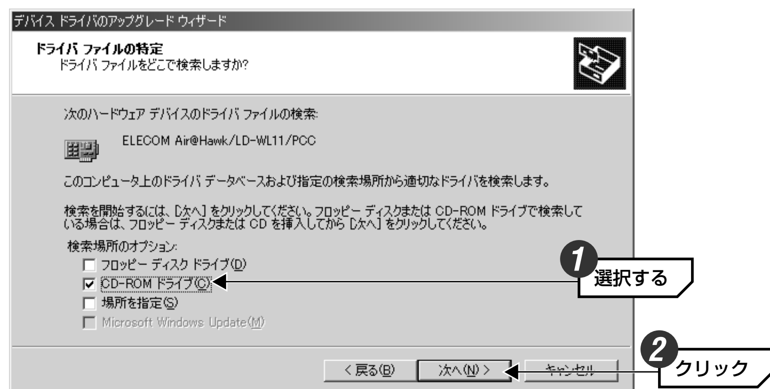
8 「デバイスドライバのアップグレードウィザードの開始」と表示されます。次へ ボタンをクリックします。



9 「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択し、次へ ボタンをクリックします。

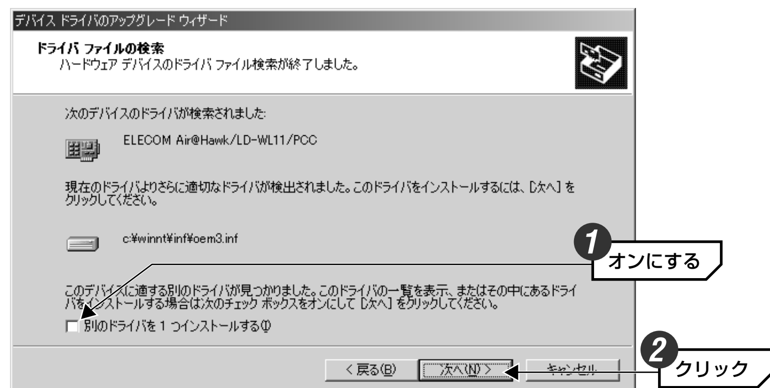


10 「検索場所のオプション」で「CD-ROMドライブ」を選択し、 次へ ボタンをクリックします。



・CD-ROMドライブに本製品に付属のCD-ROMが入っていない場合は、入れてください。

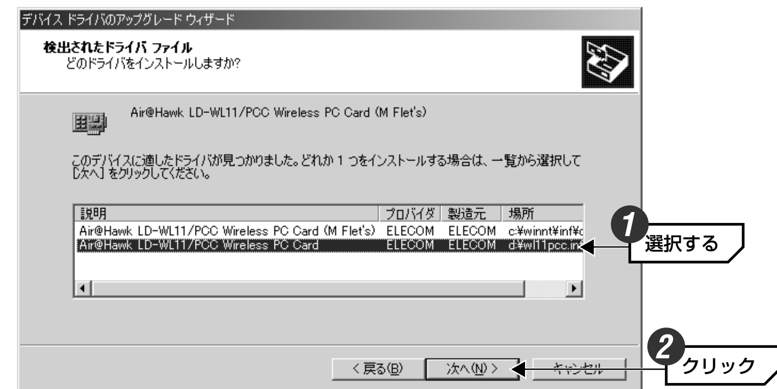
11 本製品のドライバが検索されます。「別のドライバを1つインストールする」をオン(✔の状態)にし、 次へ ボタンをクリックします。





必ず「別のドライバを1つインストールする」をオンの状態にしてください。ご使用の環境によっては、オフのままではMフレッツ用ドライバがインストールされることがあります。

12 ドライバのリストが表示されますので、「Air@Hawk LD-WL11/PCC Wireless PC Card」を選択し、 次へ ボタンをクリックします。



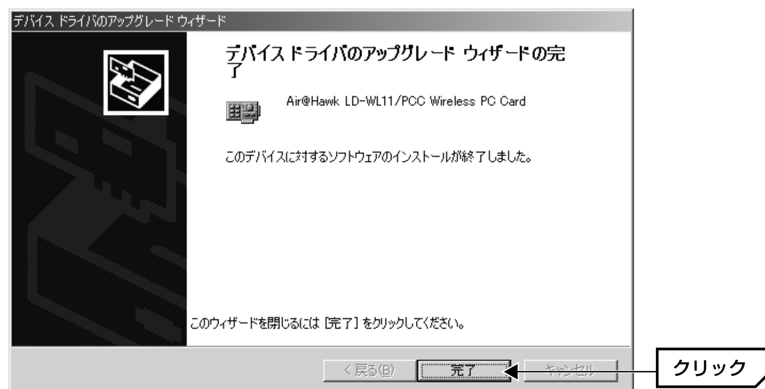
・(M Flet's)と記載されたドライバはMフレッツ用ドライバです。間違って選択しないようにしてください。

13 下記の画面が表示されますので、 はい ボタンをクリックします。ドライバのインストールが開始されます。

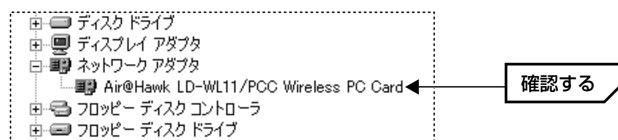


・このドライバについては、当社にて正常に動作することを検証しております。

14 しばらくすると、インストールが完了したことを知らせるメッセージが表示されますので、［完了］ボタンをクリックします。



15 デバイスマネージャ上で本製品の状態を確認します。(!)マークが消えていれば正常にインストールできています。



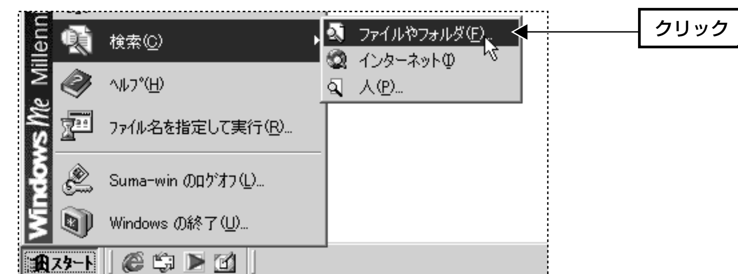
・デバイスマネージャ画面を閉じます。

16 引き続き標準ドライバ用の設定ユーティリティをインストールします。

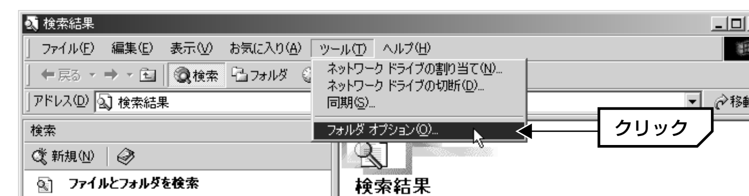
インストール方法については、本製品のパッケージに付属しているユーザーズマニュアルの標準ドライバ編「無線LANの基本設定」にある「設定ユーティリティのインストール」をお読みください。

Windows Meの場合

1 [スタート]ボタン→[検索]にある[ファイルやフォルダ]をクリックします。

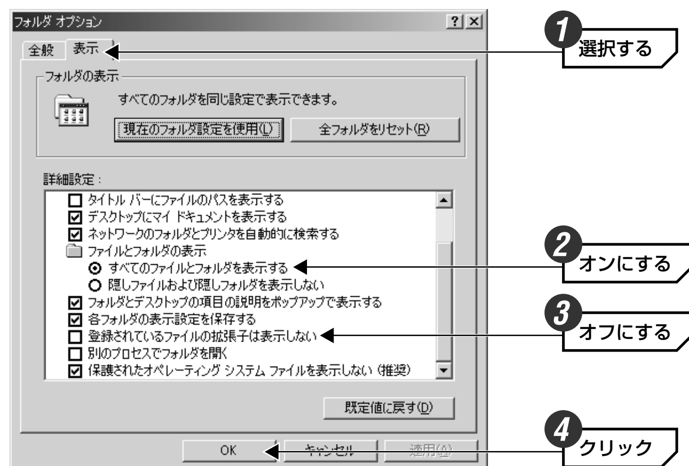


2 〈検索結果〉画面の[ツール]メニューにある「フォルダオプション」をクリックします。



3 【表示】タブを選択します。項目を次のように設定し、 OK ボタンをクリックします。

①「すべてのファイルとフォルダを表示する」をオン(◉の状態)にします。
②「登録されているファイルの拡張子は表示しない」をオフ(□の状態)にします。

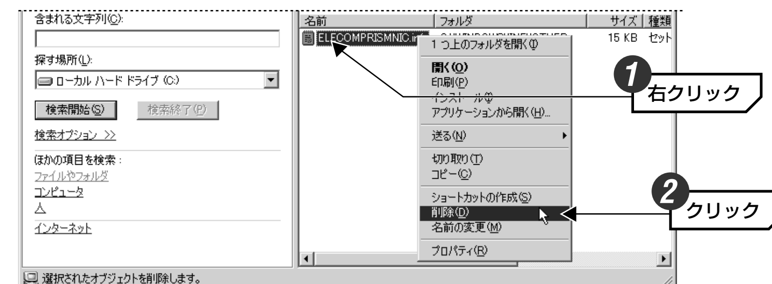


4 項目を次のように設定し、 検索開始 ボタンをクリックします。

①「ファイルまたはフォルダの名前」に「ELECOMPRISMNIC.INF」と入力します(小文字でも可)。
②「探す場所」を「ローカルドライブ(C:)」に設定します。



5 リストに「ELECOMPRISMNIC.inf」が表示されます。右クリックし、メニューから「削除」をクリックします。



6 ごみ箱への移動を確認するメッセージが表示されますので、 はい ボタンをクリックします。



標準ドライバを以前にインストールしている場合
この場合は検索するファイル名として「ELECOMWL11PCCNIC.INF」と入力し、手順 4 5 6 の作業をくり返し実行してから手順 7 へ進んでください。

7 これで作業は完了です。引き続き、標準ドライバと標準ドライバ用の設定ユーティリティをインストールしますので、Windowsを再起動します。

・検索画面を閉じます。
・フォルダオプションは必要に応じて、設定を戻しておいてください。

8 このあとは、本製品のパッケージに付属しているユーザーズマニュアルの標準ドライバ編の説明をお読みください。

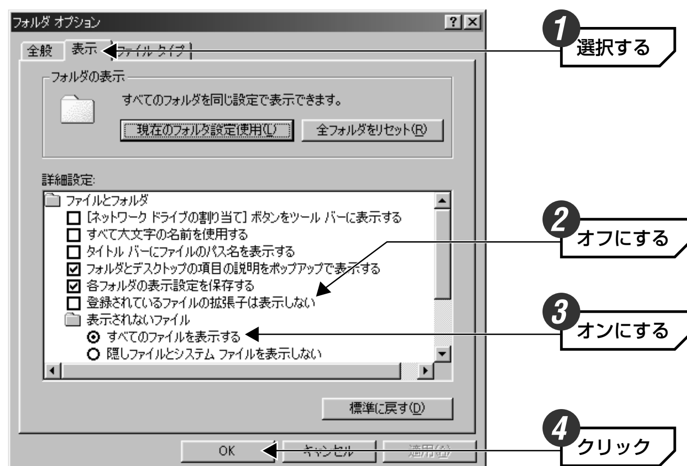
Windows 98の場合

1 デスクトップにある[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックして開き、[表示]メニューにある「フォルダオプション」をクリックします。



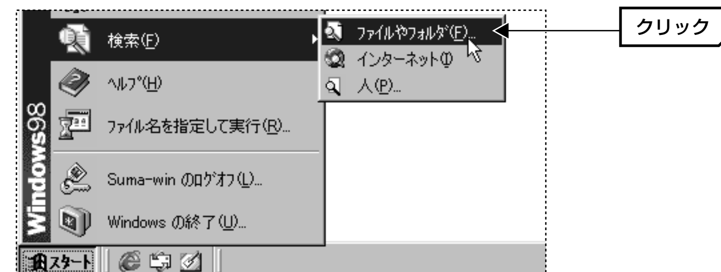
2 【表示】タブを選択します。項目を次のように設定し、 OK ボタンをクリックします。

①「登録されているファイルの拡張子は表示しない」をオフ(□の状態)にします。
②「すべてのファイルを表示する」をオン(◉の状態)にします。



・[フォルダオプション]と[マイコンピュータ]を閉じます。

3 [スタート]ボタン→[検索]にある[ファイルやフォルダ]をクリックします。



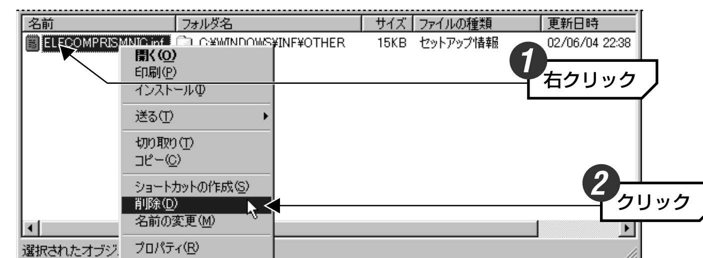
4 項目を次のように設定し、 検索開始 ボタンをクリックします。

①「名前」に「ELECOMPRISMNIC.INF」と入力します(小文字でも可)。
②「探す場所」を「C: (Cドライブ)」に設定します。



・「サブフォルダも探す」をオン(の状態)にしておいてください。

5 リストに「ELECOMPRISMNIC.inf」が表示されます。右クリックし、メニューから「削除」をクリックします。



6 ごみ箱への移動を確認するメッセージが表示されますので、[はい] ボタンをクリックします。



標準ドライバを以前にインストールしている場合
この場合は検索するファイル名として「ELECOMWL11PCCNIC.INF」と入力し、手順 4 5 6 の作業をくり返し実行してから手順 7 へ進んでください。

7 これで作業は完了です。引き続き、標準ドライバと標準ドライバ用の設定ユーティリティをインストールしますので、Windowsを再起動します。

・検索画面を閉じます。
・フォルダオプションは必要に応じて、設定を戻しておいてください。

8 このあとは、本製品のパッケージに付属しているユーザーズマニュアルの標準ドライバ編の説明をお読みください。